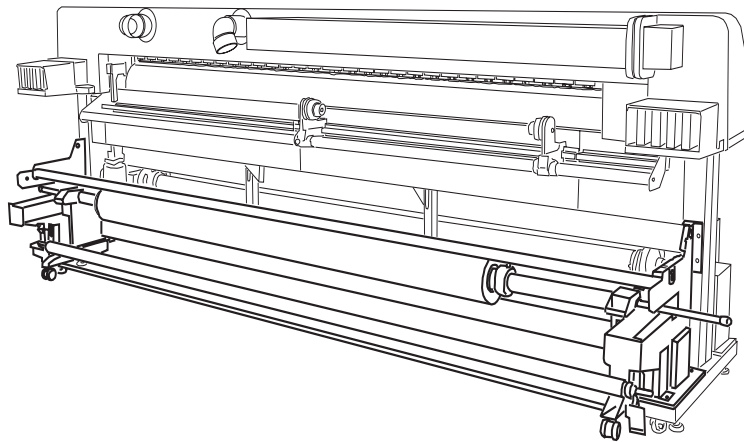
JV3-250SP用メディア繰出装置

AMF-250

取扱説明書

株式会社ミマキエンジニアリング

D201221

ご注意

ご注意

株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない）に関して一切の責任を負わないものとします。
また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。
一例として、本製品を使用してメディア（ワーク）等の損失やメディアを使用して作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとします。
本装置を使用したことによる金銭上の損害および逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

おねがい

- この取扱説明書は、内容について十分注意しておりますが、万一ご不審な点などがありましたら、販売店または弊社営業所までご連絡ください。
- この取扱説明書は、改良のため予告なく変更する場合があります。

★ 本書記載の名称は、一般に各社の商標または登録商標です。

はじめに

この度は、インクジェットプリンター JV3-250SP 用「AMF-250 繰出装置」をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

本書をよくお読みになり、プリンターとともに安全に、お客様のニーズに合わせた作図にお役立てください。

取扱説明書について

- 本書は、カラーインクジェットプリンター JV3-250SP 用「AMF-250 メディア繰出装置」（以後繰出装置と称します）の、操作や取扱い上の注意などについて説明いたします。
- 本書をお読みになり、十分理解してからお使いください。また、本書をいつも手元に置いてお使いください。
- 本書は、繰出装置をお使いになる担当者のお手元に確実に届くようお取りはからいください。
- 本書は、内容について十分注意して作成していますが、万一不審な点がありましたら、販売店または弊社営業所までご連絡ください。
- 本書は、改良のため予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
- 本書が紛失／破損などの理由により読めなくなった場合は、新しい取扱説明書を弊社営業所にてお買い求めください。
- 本書は繰出装置の取扱説明書になりますが、本体操作においてはプリンター取扱説明書をご参照ください。

目次

繰出装置のご紹介

繰出装置の持つ特長をご紹介します。本書で説明する操作方法と併せて作図のご理解にお役立てください。

大径（太巻）ロールの重量メディア使用時も良好な画質が得られます

現在は多種多様な種類のメディアが販売されています。メディアによっては滑りにくく搬送性が悪いものや、メディア自身が回転するときに偏芯により振れながら回転するもの等があります。繰出装置は搬送性の悪いメディアや、偏芯により振れながら回転するメディア等に対応して、メディアを安定した搬送で良好な画質を供給いたします。

容易なメディアセット

メディアの重量が増すほど、メディアをプリンターにセットするのが困難になります。繰出装置は、専用の取扱バー等を操作することにより、重量メディアを容易にセットしやすい構造になっています。ただし、安全性を踏まえ、メディアのセットは２人で行ってください。

安全にお使いいただくために

マーク表示について

本書では、マーク表示により操作上の注意内容を説明しています。注意内容により表示するマークは異なります。各マーク表示の持つ意味をご理解し、縫出装置を安全に正しくお使いください。

マーク表示の例 1

本書の説明文の中によく使用しているマークです。

★「警告」マークは、表示の指示を無視して誤った取り扱いをすると、火災や中毒を起こす可能性を示しています。必ずよくお読みになり、ただしくお使いください。

★「注意」マークは、表示の指示を無視して誤った取り扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●「ヒント」マークは、知っておくと便利なことが書かれています。操作の参考にしてください。

● 関連した内容の参照ページを示しています。

マーク表示の例 2

△マークは、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。△中に具体的な注意事項（左図の場合は感電注意）が書かれています。

⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が書かれています。

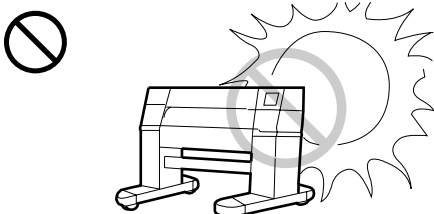
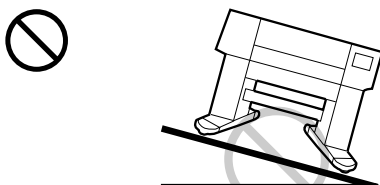
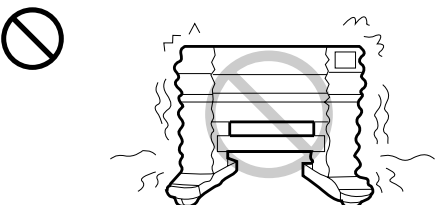
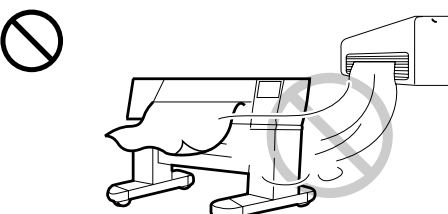
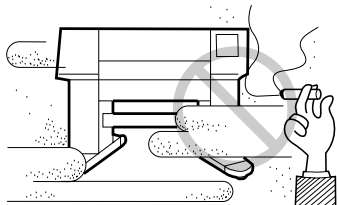
● 記号は、行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は差し込みプラグをコンセントから抜いてください）が書かれています。

警　告

★ JV3-250SPで使用するインクは、危険物第４類第２石油類、または危険物第４種第３石油類に該当します。よって、引火する可能性があるためプリンターを使用する場所は、火気厳禁としてください。

★ 換気の悪い部屋、または密閉された部屋で使用する場合は、必ず換気装置を設けてください。

★ インクステーションやヘッドをクリーニングする際は、必ず付属のゴーグルと手袋を着用してください。インク、メンテナンス用洗浄液が目に入る場合があります。

★ 誤ってインクを飲み込んだ場合は、安静にして直ちに医師の診断を受けてください。嘔吐物は、飲み込ませないください。その後、毒物管理センターに連絡してください。

★ 蒸気を大量に吸い込んで気分が悪くなった場合は、直ちに空気の新鮮な場所に移り、暖かくして安静にしてください。また、直ちに医師の診察を受けてください。

★ 廃インクは、産業廃棄物の廃油に該当します。産業用廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

設置場所のご注意

注　意
直射日光が当たる場所
水平でない場所
温度や湿度の変化が激しい場所
次の環境下でお使いください。
使用環境　：20 ～ 35 ℃
35 ～ 65 % (Rh)
振動が発生する場所
エアコンなどの風が直接当たる場所
火を使う場所

1章
ご使用の前に

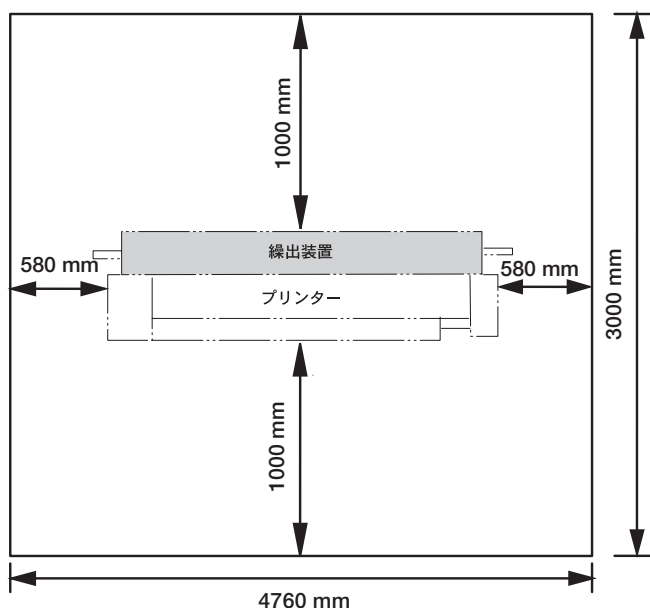
繰出装置の各部の名称とはたらきについて説明します。

本章の内容

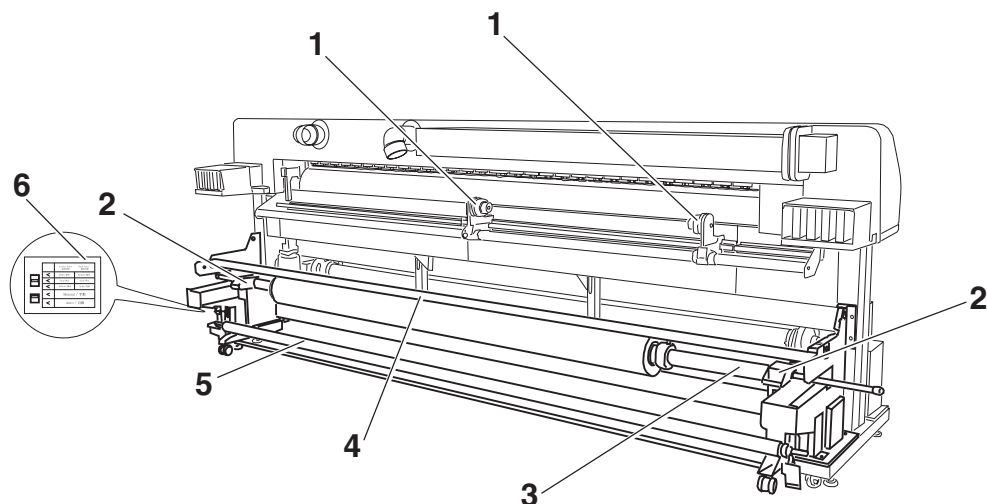
設置場所について

繰出装置を組み付ける前に、設置するスペースを確保してください。
プリンターと繰出装置の大きさと作図のために、必要なスペースを考慮して設置します。

繰出装置のサイズ

機種	横幅	縦幅	高さ	全体重量
AMF-250	3720mm	450mm	600mm	35kg

使用環境温度
プリンター（JV3-250SP）および繰出装置（AMF-250）で安定したプリントを行うために、20～25℃（精度保証範囲）での環境でご使用ください。

★ 繰出装置の設置は、お客様が行うことはできません。弊社サービスにお任せください。

各部の名称とはたらき

※プリンターの名称は、プリンターの取扱説明書をご参照ください。

	名称	はたらき
1	メディアホルダー	軽量のロール紙を取り付けるときに使用します。
2	ガイドパイプ押さえ左右	ガイドパイプを固定して、メディアの浮き上がり等を防止します。
3	ガイドパイプ	メディアのセンターに挿入し、メディアを繰出装置にセットするためのパイプです。メディアの交換時には、ガイドパイプ左右の持ち手を持って交換をします。
4	ロールガイド	ロールガイドを介して、プリンターへメディアを繰り出します。
5	テンションバー	このバーを介し、メディアを繰出装置へセットします。メディアにテンションをかけて、プリンターへメディアを繰出します。メデ ィアに安定した一定のバー重量をかけることにより、搬送性が改善されます。
6	切替 / 動作　スイッチ部	オート / マニュアルの切替スイッチと、繰出 / 停止 / 巻取動作用の、2つスイッチがあります。 P2-4「切替 / 動作スイッチ部の設定」をご参照ください。

1
ご使用の前に

2章
作業の流れ

プリントするために必要な操作、基本的な設定について説明します。

本章の内容

作業の流れ

電源のオンからプリントが終了するまでの作業の流れです。
各項目の詳細説明は、参照ページをご覧ください。

AMF-250 繰出装置は、工場出荷時に JV3-250SP プリンターに付属している“標準タイプ”と、既存の JV3-250SP に後付けする“オプションタイプ”の 2 種類があります。
“オプションタイプ”は、弊社サービスエンジニアが既存の JV3-250SP に取り付け作業を行います。

サービスエンジニアにより繰出装置を設置

⇩

電源スイッチをオン　☞ P. 2-3

⇩

切替 / 動作スイッチ部の設定　☞ P. 2-4

⇩

ヘッド高さの確認　☞ P. 2-6

⇩

メディアをセット　☞ P. 2-7

⇩

ヒーター温度の設定　☞ P. 2-15

⇩

テスト作図の実行　☞ P. 2-15

⇩

メディア補正の調整　☞ P. 2-16

⇩

作図開始　☞ P. 2-16

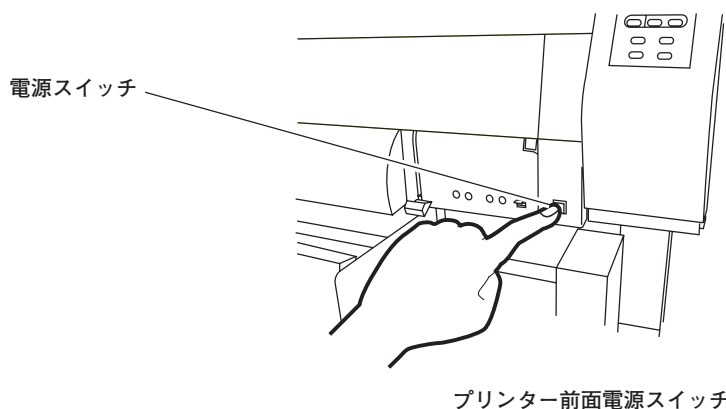
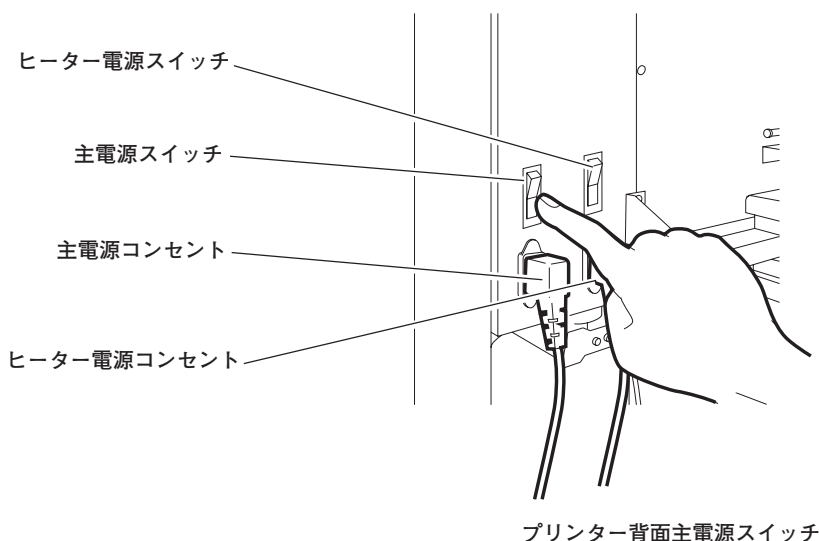
⇩

完　了　☞ P. 2-17

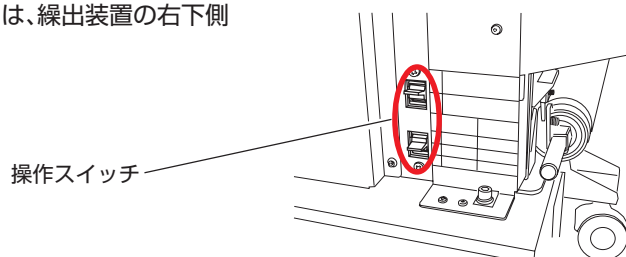
電源をオンにする

繰出装置には、電源スイッチはありません。プリンターの電源スイッチで、繰出装置の電源をオンにします。
プリンターにACコードが接続されていることを確認し、プリンター背面にある「主電源スイッチ」と、プリンター前面にある「電源スイッチ」をオンにして、プリンターと繰出装置を起動させます。
詳細は、プリンターの「取扱説明書」の「電源をオンにする」（P.2-3）をご参照ください。

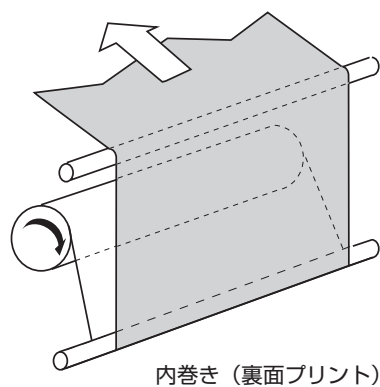
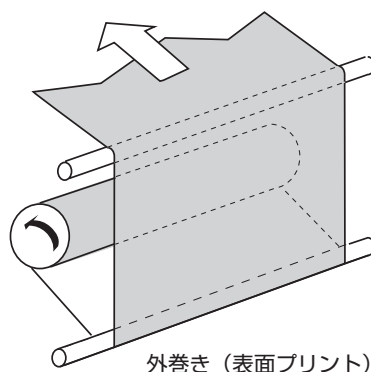
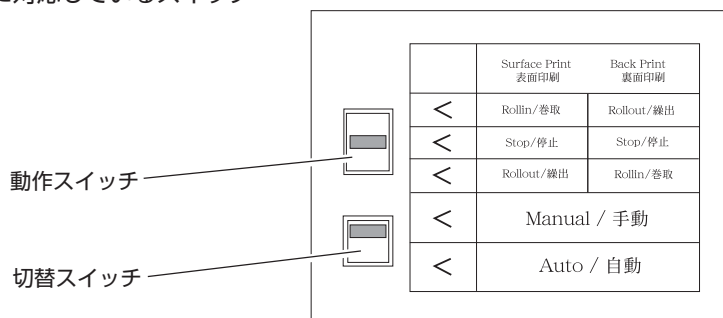
プリンター背面主電源スイッチ

プリンター前面電源スイッチ

切替 / 動作スイッチ部の設定

操作手順

① プリンターの電源スイッチで電源をオンにした後、繰出装置の操作スイッチの設定をします。繰出装置の操作スイッチは、繰出装置の右下側面にあります。

② プリント面が外巻き（表面プリント）のメディアと内巻き（裏面プリント）のメディアでは、繰出用モーターの回転が反転します。メディアのプ リント面（巻き方）によって、モーターの回転方法を設定します。

外巻き（表面プリント）

内巻き（裏面プリント）

③ 繰出装置の「動作スイッチ」の、“裏面印刷”と“表面印刷”の文字を確認します。メディアの裏か表かのプリント方向（巻き方向）に合わせて、回転方向に対応しているスイッチを操作します。

動作スイッチ

メディア繰出 / 巻取 / 停止の、動作を選択します。
プリント作業の時は、“繰出”に設定して作業を行います。

切替スイッチ

メディアの繰出と巻取の動作を、自動か手動に選択します。
通常、メディアをセットする時は手動で、プリントする時は自動で作業を行います。

< 実際の設定 >

操作手順		メディア作図面　表		メディア作図面　裏	
		切替スイッチ	動作スイッチ	切替スイッチ	動作スイッチ
1	プリンター電源オン時または メディアセット時	Manual/手動	Stop /停止	Manual/手動	Stop /停止
2	メディアセット後、巻き戻しを してメディア平行を整える時	Manual/手動	Roll in/巻取	Manual/手動	Roll in/巻取
3	メディアセットが完全に終了し 印刷を開始する状態になった時	Auto/自動	Roll out/繰出	Auto/自動	Roll out/繰出

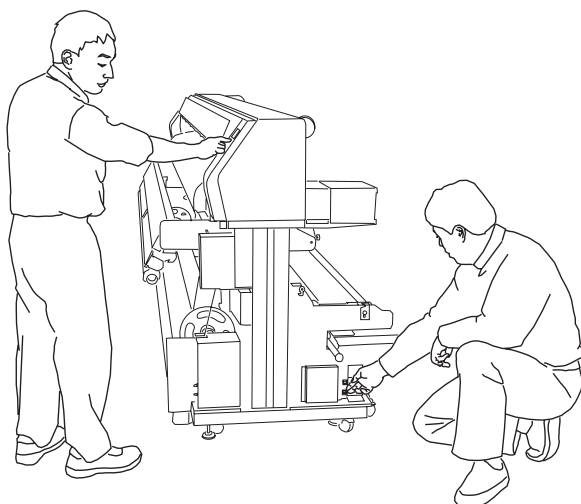
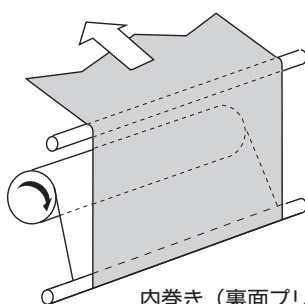
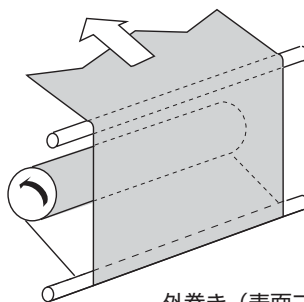
ヘッド高さを確認する

プリントを開始する前に、プリンターのヘッドの高さを確認します。
詳細は、プリンターの「取扱説明書」の「ヘッドの高さを調整する」（ ☞ P.2-7）をご参照ください。

メディアをセットする

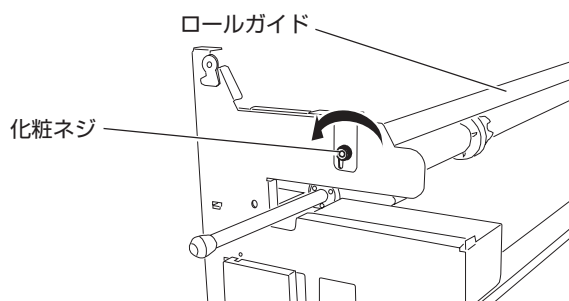
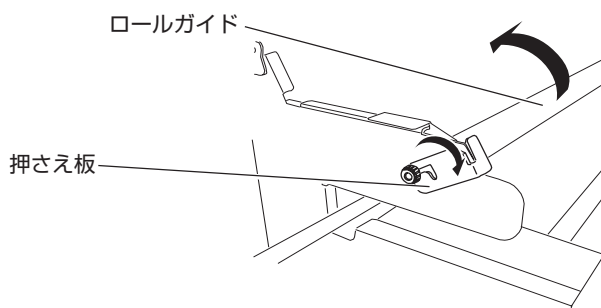
繰出装置へのメディアのセットは、次の手順で行います。

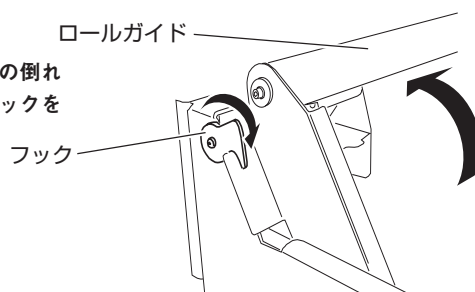
★ メディアのセット（交換）は、必ず２人以上で行ってください。

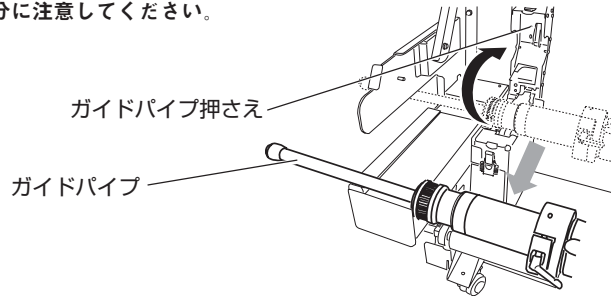
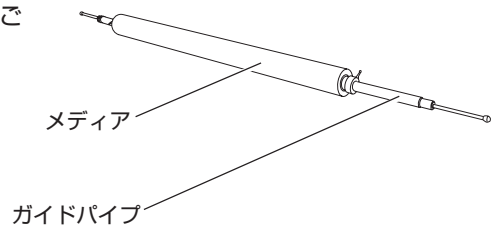
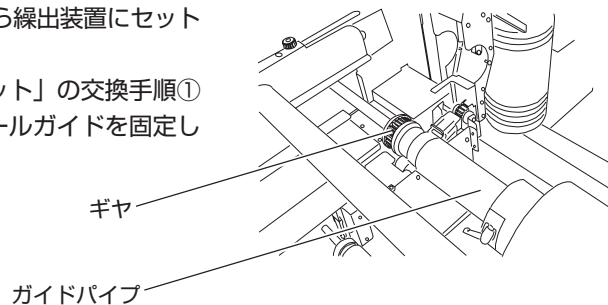
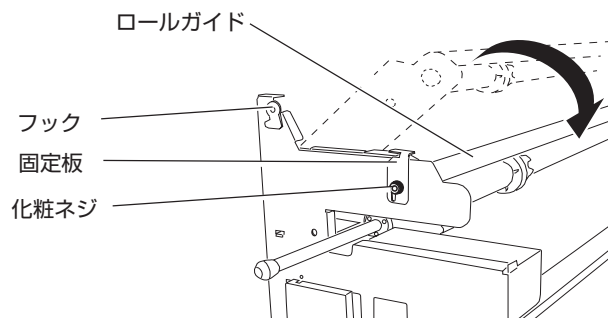
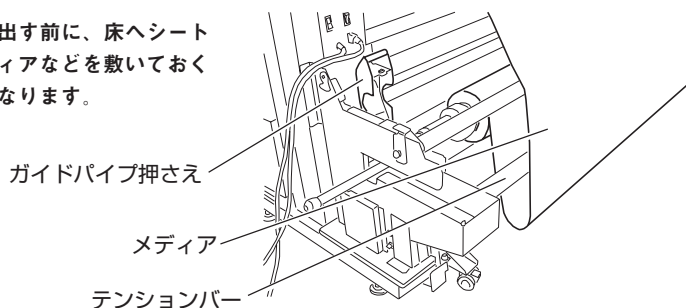
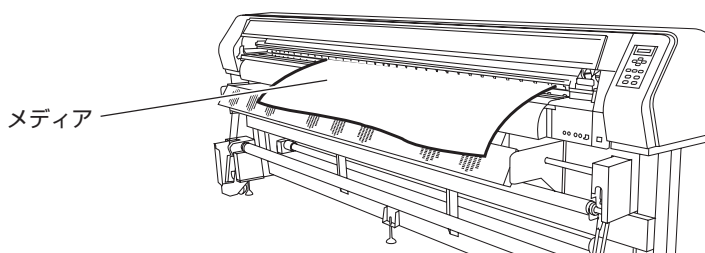
★ メディアのプリント面が外巻き（表面プリント）か内巻き（裏面プリント）かにより、メディアセット方向が異なりますので、注意してください。

メディアのセットは必ず 2 人以上で行ってください。

内巻き（裏面プリント）

外巻き（表面プリント）

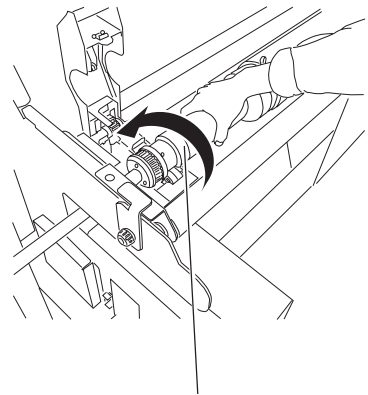
大型メディアの場合、プリント面は内巻き（裏面プリント）が基本となります。メディアの種類によっては、外巻き（表面プリント）もありますので、メディアをセットするときにご確認ください。

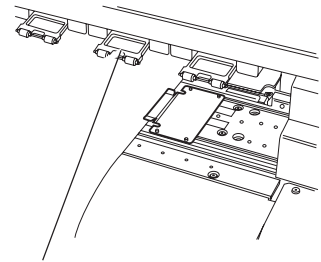
交換手順

① ロールガイド左右にある押さえ板を固定している化粧ネジを緩めます。

② 押さえ板を手前に倒し､ロールガイドがプリンター側へ動かせるように解放します。

③ ロールガイドを後方へ倒し、フック（左右）でロックします。

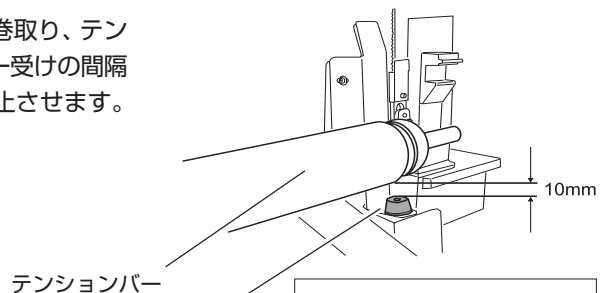
★ **メディア交換中にロールガイドの倒れなど危険を防止するために本ロックをかけて作業します。**

④ 繰出装置の、左右ガイドパイプ押さえを開き、
ガイドパイプを矢印方向に取り出します。

★ **ガイドパイプを取り扱うときは、指を挟まないよう十分に注意してください。**

⑤ ガイドパイプ（ P.1-3）に、メディアをセットします。
詳細は、プリンターの「取扱説明書」の「メディアをセットする」（ P.2-9）をご参照ください。

⑥ ガイドパイプ上のギヤの位置を、繰出装置のギヤの位置に合わせるため、メディアをセットしたガイドパイプを後方側から繰出装置にセットします。
セット後、「メディアのセット」の交換手順①～③の操作の逆を行い、ロールガイドを固定します。

⑦ フックを外してロールガイドを前方に移動させ、化粧ネジを締めて固定板で固定します。

⑧ メディアを繰出装置にセット（巻き付け）したら､左右のガイドパイプ押さえを開けた状態のままで、メディアを繰り出し用のテンションバーを介してプリンターの前面方向へ繰出します。

⑨ メディアをプリンターの前面側に、1m程度余分に繰り出します。

⑩ 左右のガイドパイプ押さえカバーを開けた状態で、図のようにガイドパイプを手で回転させ、50cm ほど巻取り、まっすぐに整えます。
50cm ほど巻取ることにより、メディアの平行はほぼ整います。

★ **右記、作業内容はメディア裏面印刷仕様時の操作です。**

ガイドパイプ

⑪ プリンター側のクランプレバーを引き、ピンチローラーをメディアに加圧させます。
繰出装置側にある左右のガイドパイプ押さえを閉めます。

ピンチローラー

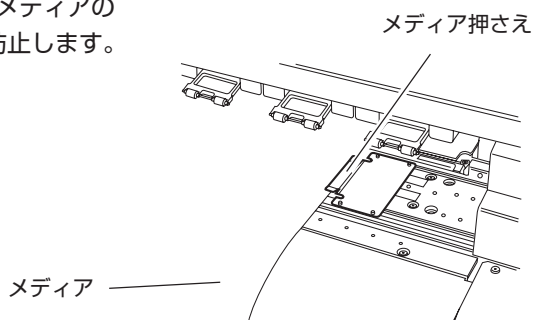
⑫ 切替/動作スイッチでメディアを巻取り、テンションバーとゴム製テンションバー受けの間隔が 10mm 程度となるところで停止させます。

10mm

テンションバー

ゴム製テンションバー受け

	Surface Print 表面印刷	Back Print 裏面印刷
<	Rollin/巻取	Rollout/繰出
<	Stop/停止	Stop/停止
<	Rollout/繰出	Rollin/巻取
<	Manual / 手動	
<	Auto / 自動	

★メディアの裏面印刷時の設定

⑬ プリンター側のメディア押さえで、メディアの左右を軽くはさみ、浮き上がりを防止します。

⑭ 切替スイッチを、Auto/自動に設定します。動作スイッチは、Roll out/繰出（メディア裏面印刷時は）の位置に設定します。

★メディアの裏面印刷時の設定

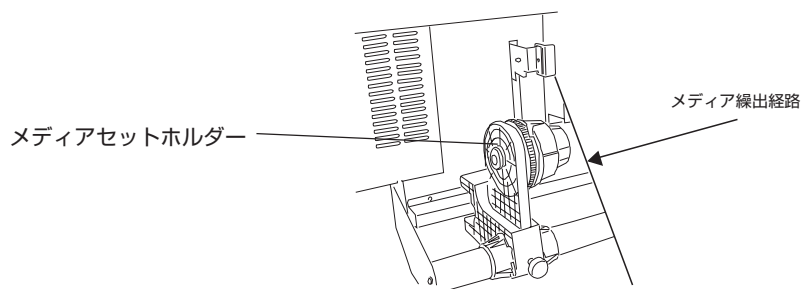
★ **プリンター側の作図に入る前に、必ず上記Auto/自動の設定を行ってください**。
Auto/自動に設定せず作図した場合は、繰出装置は停止状態のためブザーが鳴ります。
ブザーが鳴った場合は、下記の手順で対処してください。

1. プリンターの操作パネルにあるENDキーまたは、REMOTEキーを押します。
2. 繰出装置の動作スイッチを、Stop/停止に設定します。
3. ガイドパイプ押さえを開け、手でパイプを回転させて、メディアをたるませます。
   この時点でブザーが停止します。
4. ガイドパイプ押さえを閉めます。
5. 手順⑫の動作を行います。

⑮ プリンターの操作パネルは「メディア センタク」と表示しているので、ロールを選択して【ENTER】キーを押します。
メディアの幅を検知する動作に入り、検知終了後に待機状態になります。

- 巻取装置を使用する場合は、プリンター「取扱説明書」の「巻取装置の使い方」（ P.2-14 ）をご参照ください。

- 巻取装置上に２本目の小型ロールメディアをセットする場合は、プリンターの「取扱説明書」の「２本のロールメディアのセット手順」（ P.2-26）をご参照ください。

- 巻取装置と小型メディアセット用のメディアセットホルダー（ P.1-3）との併用は可能です。繰出装置を使用する場合には小型メディアを取り外して、メディアホルダーを左右に移動させて、繰出装置からのメディア繰出経路を必ず確保してください。

プリンターの前面へ引き出したメディアにメディア端から作図したい場合

プリンター側パネル操作と、繰出装置側の操作をおこなう必要があります。

● プリンター側での操作

メディアをフィードバックさせ、メディア端部を作図域の境界まで戻します。次に、ENTER キーを押して、フィードバックしたメディアを原点設定します。

● 繰出装置側での操作

メディアがたるみを生じるため、切替 / 動作スイッチにより、メディアを巻き取ります。巻取後の最終セット位置（操作手順⑫をご参照ください）は、テンションバーが、最下点から 10mm 程度上がった位置になります。

ヒーター温度の設定

ヒーターの温度を設定する方法は、プリンターの「取扱説明書」の「ヒーターの温度を調整する」（ P.2-35 ）をご参照ください。

テストパターンを作図する

テスト作図をする方法は、プリンターの「取扱説明書」の「テストパターンを作図する」（ P.2-38 ）をご参照ください。

メディア補正の調整

メディア補正をする方法は、プリンターの「取扱説明書」の「メディアの送り量を補正する [ﾒﾃﾞｨｱﾎｾｲ]」（ P.2-40 ）をご参照ください。

作図を開始する

作図の方法は、プリンターの「取扱説明書」の「画像データを作図する」（ P.2-42 ）をご参照ください。

★ 安全のため、繰出装置左右のガイドパイプを押さえるカバーを開くと、繰出装置の動作が停止します。

★ プリンターの作図中に繰出装置上のガイドパイプの押さえカバーを開けると、メディアの搬送量に影響を及ぼし、良好な画質を得ることができなくなります。

完了

作図終了後のメディアカットや操作パネルの表示については、プリンターの「取扱説明書」の「作図が終了したら［メディアカット]」(☞ P.2-44）をご参照ください。

3章
日常のお手入れ

日常行うお手入れについて説明します。

本章の内容

日常のお手入れ

繰出装置の定期的なお手入れは基本的には不要ですが、次の事項にはご注意ください。

① メディアが接触するロールガイド（ ☞ P.1-3 ）の長いシャフトには、汚れが付着しないように注意してください。

② ロールガイドにインク等が付着した場合は、すみやかに清掃してください。

その他のお手入れ方法は、プリンターの「取扱説明書」の「日常のお手入れ」（ ☞ P.3-2 ）をご参照ください。

付録

繰出装置をプリンターから外す方法と、繰出装置の仕様を示します。

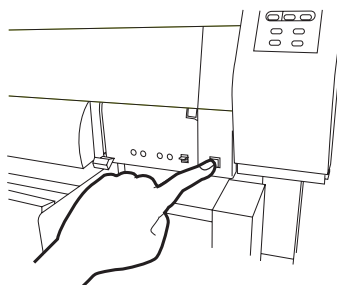
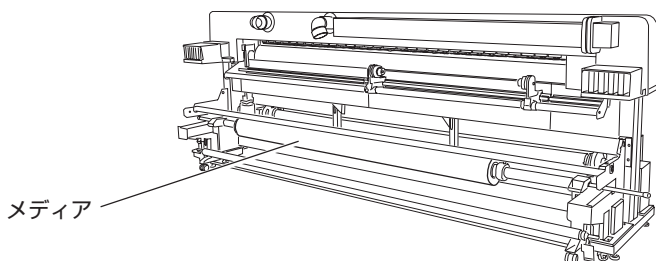
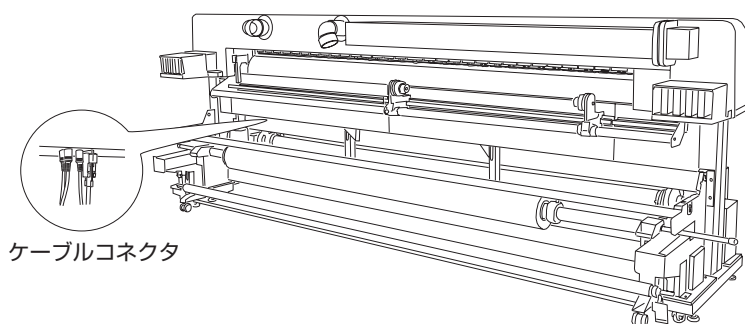
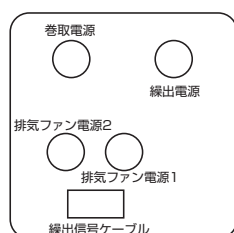
本章の内容

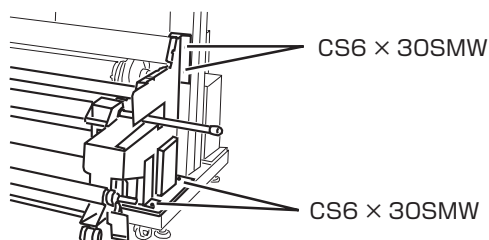
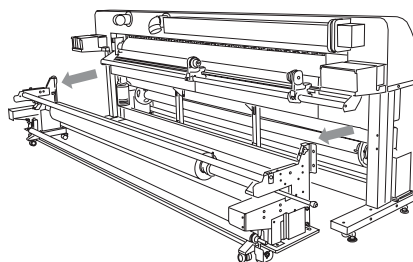
繰出装置を外す

プリンターの設置場所移動や、繰出装置をプリンターから取り外す必要が起きた場合は、次の手順で交換します。

★ 繰出装置をプリンターから外す作業は、必ず2人以上で行ってください。
★ 必ずプリンターの電源をオフにしてから、作業を行ってください。

交換手順

① プリンターの前面にある電源スイッチを押して、電源をオフにします。

② メディアをプリンターから抜き取り､繰出装置に巻き戻しておきます。

③ 繰出装置とプリンターを接続している信号ケーブルと、電源ケーブルを外します。

④ プリンターの背面右下側低部のコネクタに、繰出装置からの信号ケーブル2本と、電源ケーブル１本が接続されています。
拭き取った繰出装置側のケーブルは、邪魔にならない場所に束ねて置いてください。

⑤ プリンターに繰出装置を固定している、左右のCS6×30SMWネジ４本ずつ計８本を、L型六角レンチで外します。

付録

⑥ プリンターから繰出装置を引き離します。

● プリンターへの繰出装置の組み付け作業は、「繰出装置を外す」の交換手順①～⑥の作業行程を逆に行います。

繰出装置仕様

項　目		AMF-250
特　　長		・プリンター JV3-250SP と分離可能なメディア繰出装置 ・重量メディア繰出による繰出しムラを改善するテンションバー仕様
対応メディア		プリンター JV3-250SP 仕様に準ずる
ロール仕様		最大ロール外径：φ 250mm 最大重量　　：110 ㎏以下
		紙管内径　　：3 インチ
印刷面		内巻き / 外巻き　セット方向は選択可能
動作モード		マニュアル：正転 / 停止 / 逆転
		オート　　：正転 / 逆転
適合規格		UL, VCCI-classA
電源仕様		AC100 ー 240 V ± 10 % （オートボルテージ） 50/60 Hz ± 1 Hz 電源はプリンター JV3-250SP より接続ケーブルで供給 巻き取り乾燥 FAN と同じ接続口
設置環境	使用可能温度	20 ℃ ～ 35 ℃
	相対湿度	35 ～ 65 %Rh (結露なきこと)
	精度保証温度	20 ℃ ～ 25 ℃
	温度勾配	± 10 ℃/h 以下
	粉塵	一般事務所相当
重　　量		約 35 kg
外形寸法		3720 mm (W) X 450 mm (D) x 600 mm (H)
梱包形態		本体組み付けの標準タイプ 個別オプションタイプ

付録